

### 精華町環境プラットフォームの開催について(素案)

#### 1. これまでの背景および方向性

- ・ 精華町環境プラットフォームについて、コロナ禍の影響もあり、昨年度は実施が出来ていない状況である。
- ・ また、改訂計画のリーディングプランにおいて、「環境への一步とつながりを育むプロジェクト」として、多分野連携等を創出する環境プラットフォームへの再構築が謳われている。
- ・ あわせて、「次世代を育むプロジェクト」では、企業同士が知り合う場の創出(環境プラットフォーム事業所版)を取り組みイメージとして掲載されている。

#### 2. 今年度の取り組みの方向性

- ・ 企業と町民とそれぞれテーマ設定を行い、勉強会・意見交換からスタートするものとして、既存のプラットフォームの枠にとどまらず、広く声をかけて実施するものとする。

#### ○企業版

脱炭素経営に関する勉強会の開催、それぞれの取組・課題を共有する場を設ける。

- ・ 開催: 1 回程度。
- ・ 開催方法: 状況によっては、オンラインでの開催とする。
- ・ 内容: 脱炭素経営に関する講演(1時間) + 意見交換(30分)

(右図: 参考事例)



#### ○町民版

町民に関心が高いと想定されるテーマ設定を行い、次年度、精華町全町民に声掛けを行う項目など、行動変革を促す取組の種を創出する。

- ・ 開催: 1~2 回程度
- ・ 開催方法: 若い世代等への参加を促すためオンラインでの開催とする。
- ・ 内容: 話題提供(事務局より) + 話題提供(精華町で活動している団体) + 意見交換
- ・ 意見交換:

次年度、精華町で環境への一步として町民に呼び掛ける内容についてディスカッション(右図: イメージ事例)



2015年に飯田市ではじまり、各地域に展開している。頑張って働いてくれた古い冷蔵庫に感謝しつつ、身近な冷蔵庫を見直すことで環境やエネルギーについて考えてもらう普及啓発事業として実施されている。